

受講生募集中!

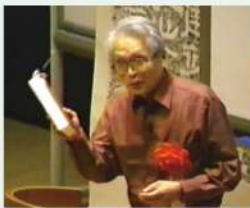
オンライン講座

■ 復刻版「小池邦夫の感じる講座」 講師：小池邦夫
配信期間：9月2日(月)まで 申込締切：8月22日(木)

講座上映会も開催! \會津ハ一の絵手紙をみんなで速写しよう!

東京・大阪 8月30日(金) 11時~12時

*詳しくは8月号71頁をご覧ください。



インターネットが苦手な方、パソコンやスマートフォンの受講が難しい方にもおすすめ!

受講生募集中!

オンライン音声講座 \文豪たちの手紙から学ぼう! /

プラス1講座「中川越の手紙のヒント」

講座① 中川流・よい手紙をかくための八か条

講座② 夏目漱石の生活手紙文の決めゼリフ

配信期間：9月25日(水)~10月25日(金) 申込締切：10月18日(金)必着

*詳しくは同封のチラシをご覧ください

講師は
本誌連載中の
中川 越さん!



対面講座

大阪会場 全9回シリーズ講座 第2期 開催日：9月~11月(3回) 講師：内藤美穂

東京・大阪・名古屋会場 絵手紙教室 第2期 開催日：8月~11月(4回)

対面講座は共に残席限りの追加募集です! *詳しくは68-70頁をご覧ください



開催予告 「小池邦夫絵手紙展」

会期：9月5日(木)~2025年1月26日(日)

会場：ミュージアム・フロムウィンズ(神奈川県南足柄市雨坪404/電話0465-74-1559/木・金・土・日曜日の10時~16時開館。団体の場合は要予約)

小池邦夫の晩年の作品や、息子の小池龍さんの絵手紙などを展示予定。詳細は次号でご案内します。

展覧会

小池邦夫の一周忌によせて
早いもので昨年8月31日の小池邦夫の旅立ちから一年が経ちます。その間、各地での追悼展開催、狛江の「小池邦夫を偲ぶ会」へのご来場やたくさんの方の献花絵手紙、また5・6月号小池邦夫特集号へのご投稿など、皆さまの心の中に小池が生き続けていると実感する場面が数多くありました。心より感謝申し上げます。一周忌を迎えるにあたり、展覧会やオンライン講座などで小池を思い出していただける機会がありますのでご案内いたします。

次号予告 絵手紙で手仕事

- 88 ご注文方法
- 87 『月刊絵手紙』定期購読のご案内
- 86 『絵手紙友の会』からのお知らせ/編集後記
- 85 『月刊絵手紙』定期購読のご案内
- 84 日本絵手紙協会へのアクセス
- 82 ボランティア部からのお知らせ
- 80 日本絵手紙協会・推薦教材
- 78 小池邦夫絵手紙タイムカプセル館だより
- 76 投稿の募集要項
- 75 展覧会のご案内
- 74 あなたの街の絵手紙情報展・体験
- 68 講座のご案内
- 65 日本絵手紙協会からのお知らせ

72 65

節氣を感じて「鮮やかな暮らし」
たのしうれしいあいたし

56 新連載 誌上レッスン 絵手紙教室

◎小池邦夫からの絵手紙
◎小池邦夫の絵手紙教室
酔わせる墨色が出せん。だから追っ。
◎阿部祥子のどんどん動いてどんどんかいてどんどん学ぼう
「彩玉ボード」に彫る」
◎善岩幸恵の小さくても一歩
「私の墨色体験」

- 54 essay アーサー・ブナード
- 53 木もれ日「朗読と絵手紙の共演」 小林文以子
- 52 山田喜代春の詩画世界
- 38 テーマ「今日、うまくいったこと」
自由絵手紙/なんでも100字/活動報告
- 36 手紙のヒント 中川 越
- 34 自分の道を歩く——相田みつをの言葉
- 32 柳宗悦の眼に学ぶ 白土慎太郎
- 30 『東京事務局移転』 東日本橋のご案内
- 28 『募集』2024年度絵手紙友の会
- 18 『報告』第37回絵手紙友の会 全国大会 in 香川
香川県へようこそ
- 06 特集 陶芸家 リサ・ラーソン
- 04 登坂和雄の一語(絵・懇)
- 01 古拙微笑

もくじ

月刊絵手紙2024年8月号

(日本絵手紙協会協賛) 小池恭子さんのラジオ番組「絵手紙さろん」
狛江市のコミュニティFM「コマラジ」にて放送中(毎月第4土曜13時より)。
放送翌日「YouTube」配信あり。



コマラジ

公式Instagram
etegami_salon



日本絵手紙協会の
公式ホームページ

公式Instagram
etegami_society

公式X(旧Twitter)
@Etegamii_Society

特集

陶芸家

リサ・ラーソン

1931年にスウェーデンに生まれたりサ・ラーソン。少女の頃はファッションデザイナーを夢見たり、木片でフィギュアを作ったりして遊んでいました。進学した工芸学校では、たちまち粘土に魅せられ陶芸家としての人生を歩むこととなります。現在開催中の「リサ・ラーソン展 知られざる創造の世界—クラシックな名作とともに」から作品と、彼女の言葉を通してそのまなざしをご紹介します。



《緑色の紙に貼られたスケッチ》1970年頃 墨、紙 縦28.0×幅38.8cm ©Lisa Larson/Alvaro Campo

《ライオン(マキシ) / アフリカシリーズ》本モデルは1968年から製造
本作品は1968-1980年頃に製造 泥漿鑄込、炆器 高さ37.2cm ©Lisa Larson/Alvaro Campo

読者投稿

かいて、送って、
みんなでおしゃべり！

ひろば

テーマ 「今日、うまくいったこと」
ひとつでも見つけられたら、今日もしあわせ。
自由絵手紙／なんでも100字／活動報告



福島義則 85歳・大阪
塗りすぎて失敗したと思っただが、乾いたらちょうど良くなった。今日の上手かったこと。



関口敏子 (東京)
予定通りできた日は嬉しい。何でも「継続は力なり」と過ごしています。



坂田水江 (大阪)
初めての親子教室を開催。どの子どもも楽しく過ごしてくれた。「ありがとう」の言葉に元気をもらった1日でした。



山下晴子 (66歳・大阪)
毎月の絵手紙教室のお部屋を押しさえる当番なので、決まった日に申し込み。忘れたら大変！出来たらほっとします。



宮原利佳 (熊本)
老母の言い間違い、つい指摘して後悔。「うん、そうね」と肯定できた日。

初心から学ぶ『ヘタでいいヘタがいい』

絵手紙教室

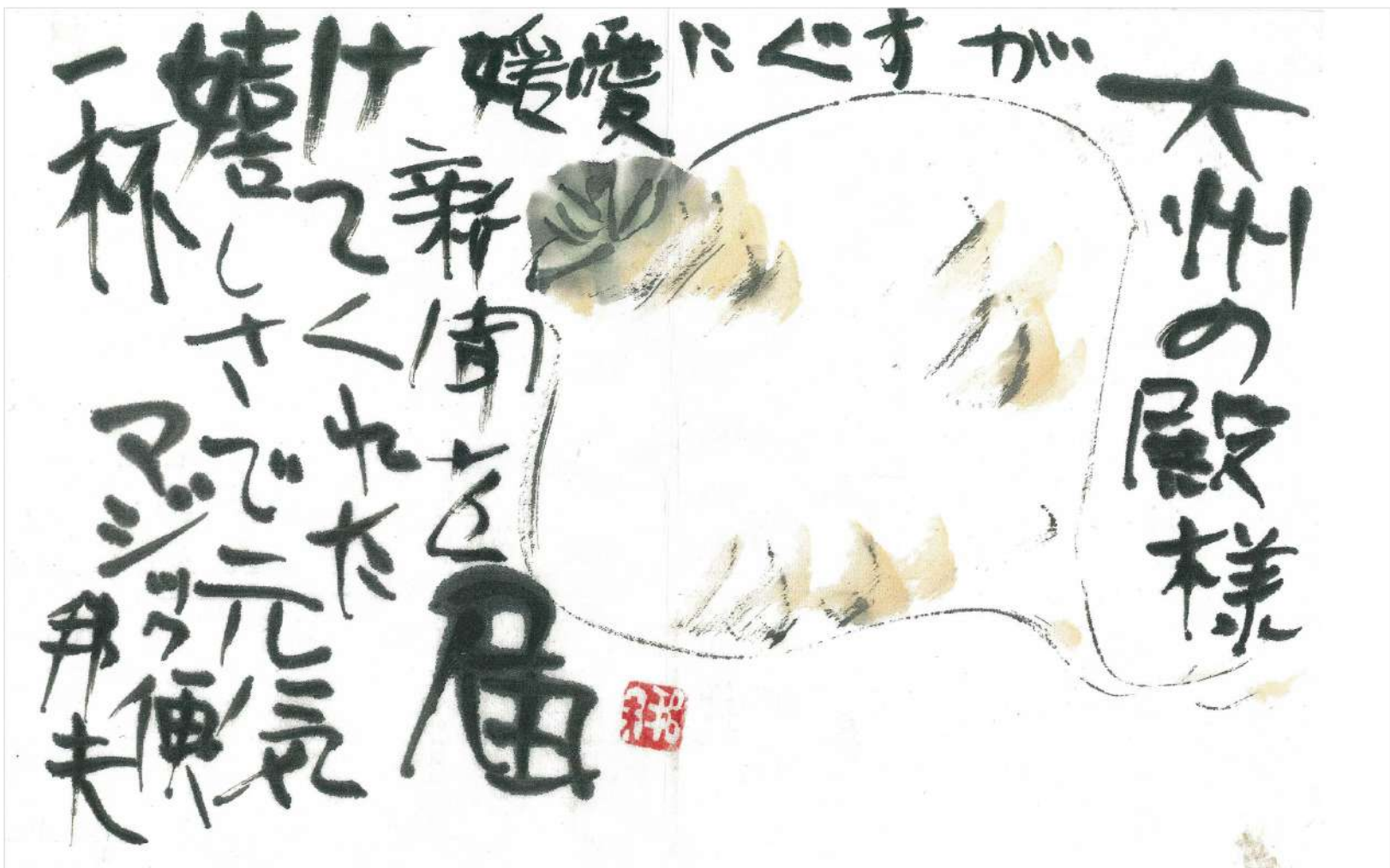
月刊誌を使って
好きな時に好きな場所で
学んでいきましょう

新連載

小池邦夫からの絵手紙 #1

小池先生と私、思い出の1枚

8月で小池邦夫の一周忌を迎えます。全国各地で絵手紙の種を蒔き続けてきた小池との交流の思い出を、読者投稿よりご紹介。全12回の予定でお届けします。



小池邦夫が脇坂正義さんへ送った絵手紙。マジシャンでもある脇坂さんへ宛てて「マジック便」と添えている。
*文中の「大州」は正しくは「大洲」。

小池先生の故郷道後温泉にて

——脇坂正義(兵庫)

2018年、愛媛県松山市の道後温泉の商店街に小池邦夫先生の大きな絵手紙がぶらさげられ、「あったまロード」という名がつきました。式典当日は朝早く出発し、道後に到着。除幕式に参加しました。

上の手紙は、私が愛媛新聞の記事「小池先生の記事」を先生に送ったときにいただいたものです。2017年の「人間配達塾」の講演の中で大洲藩の話が出て、初代と二代藩主の名前が「脇坂」だったと。それ以来、先生からは「大洲の殿様」と呼ばれています。嬉しい思い出はたくさんあって語り尽くせません。



道後での式典後、駅前広場で地元の人によるアートアクションを見学。左が小池邦夫。隣で拍手をしているのが脇坂さん。

こいけ・くにお

絵手紙の創始者。1941年(昭和16)愛媛県松山市生まれ。19歳より絵手紙をかき始め、「ヘタでいいヘタがいい」をモットーに絵手紙文化を広める。その活動が評価され、東京都狛江市初の名誉市民に選ばれるほか、文化庁長官表彰など受賞も多数。2023年8月31日82歳で永眠。